

平成30年度国際交流事業

第17次

# マレーシア交流団員募集!

交流期間: 2018・9/8~9/16

心に残る感動の9日間!

あなたも、感激の涙を体験してみませんか。



今年で33年、マレーシア・ネグリセンピラン州青年協議会との相互交流は、信頼のう  
え成り立っています。  
感動体験は、人生の1ページを飾ってくれ  
るでしょう。



一般財団法人栃木県青年会館



TOCHIGIKEN SEINENKAIKAN  
GENERAL INCORPORATED FOUNDATION  
BILATERAL YOUTH EXCHANGE PROGRAMME



WITH  
NEGERI SEMBILAN YOUTH COUNCIL  
(M.B.N.N.S)  
(MAJLIS BELIA NEGERI, NEGERI SEMBILAN)

この事業は (一財) 栃木県青年会館とマレーシアネグリセンビラン州青年協議会 (M,B,N,N,S) の相互交流協定に基づくもので、1985年 (昭和60年) にスタートしました。今回は17回目の派遣となります。

17次プログラム現在企画！！  
(参考：前回プログラム)

	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目
内容	成田発 (MH89便)	【この6日間は受け入れ団体が企画したプログラムです。】						早朝 成田着
	クアラルン プール着 夕食と民族ダン スショー	ホストファミリ ー対面式  ホストファミリ ープログラム	ホストファミリ ープログラム  さよならパーティー 夜行バスにて ランカウイ島へ	ランカウイ島 プログラム  水族館見学  日本食レストランにて 夕食	ランカウイ島 プログラム ガラス工芸品建学 水彩画体験 職業訓練校見学 ホットスプリング クルージングデー フリータイム	ランカウイ島 プログラム 蜂蜜農園見学 飛行機にて KLへ移動 ツインタワー見学 デモンショ	IYC表敬訪問 ブトラジャヤ見学 モスク見学 クルージングランチ  KL空港発 (MH88便)	↓ コンセーレ着 13時頃 解団式
宿泊	訪問地 ネグリ・センビラン州			ランカウイ島		クアラルンプール(KL)		
	ホテル	ホームステイ	車中泊	ホテル	ホテル	ホテル	機中泊	

※第17次派遣団は9日間の予定となります。

多くの友人が待つマレーシア

マレーシアの首都クアラルンプールに隣接する「ネグリ・センビラン州」交流団体の「Negeri Sembilan Youth Council」のメンバーが全てをお世話してくれます。思いっきりマレーシアを楽しんでください。

魅力いっぱい、ホームステイ

ホームステイは全て団体の会員宅。その間は、あなたはマレーシア人です。感激と感動が無限に広がります。マレーシアの笑顔と、熱く優しい心の中に飛びこんでいきましょう。

クアラルンプールのフリータイム

クアラルンプールの市内観光が終わるとフリータイム。あなただけの素敵なプランを立てて下さい。



派遣先 マレーシア、ネグリセンピラン州及びクアラルンプール方面

派遣期間 9月8日(土)～9月16日(日)の9日間

参加費 150,000 円 (参加費には別項のものが含まれています。)

募集内容 ◇人数 8名 (県内に在住する16～35歳までの方)

◇期間 5月1日～6月15日

◇募集 所定の様式により、(一財)栃木県青年会館事業課内マレーシア派遣事業事務局に提出願います。  
※申込用紙は、ホームページよりダウンロードできます。

その他 ① 団員の選考は、6月20日までにを行います。決定後に次の書類を提出願います。  
(承諾書、健康診断書、誓約書)

② 参加費は、団員決定通知後、6月末までに持参または、口座振込で入金願います。

\*銀行名 足利銀行 宇都宮西支店

\*口座名義 一般財団法人栃木県青年会館 代表理事 横山陽一

\*口座番号 普通預金 2110

**事前研修** 交流に必要な準備と講習を2回実施します。(場所：コンセーレ)

1回目予定 7月 8日(日) 9:00～12:00 渡航手続き、役割分担など

2回目予定 8月18日(土) 13:00～18:00 出発前準備と演じ物、文化、習慣と言葉(宿泊)  
19日(日) 9:30～12:00

壮行会 9月 7日(金) 18:00 集合 結団式・壮行会及び出発準備(宿泊)

#### ■ 参加費に含まれるもの

①航空運賃/ エコノミークラス航空運賃 ②ホテル料金

③食事料金等/現地での食事(フリータイムを除く)及びレセプション費用

④交通費等/ 日程表に記載の観光等の専用バス料金及び入場料⑤手荷物料金/ 一人につき一個20kg未滿

⑥団体行動中の税金及び諸チップ ⑦事前研修宿泊費

特別企画ですので、参加費には次のものも含まれています。

施設利用税(成田空港、クアラルンプール空港) / 送迎バス代 / 出発前日のホテル代

団体旅行保険(死亡・後遺症障害3,000万円、治療費100万円)

#### ■ 参加費に含まれないもの

①物運搬料金 ②旅行中における個人的性質の諸費用 ③旅行障害任意保険(個人で加入される場合)

④パスポート取得手数料(新規に取得される場合) ⑤燃料サーチャージ代

#### ■ 利用航空会社

マレーシア航空(国内航空会社共同運航)

#### ■ 取消料について

お申込みを解除される場合は、期間によっては所定の《取消料》をいただくことがあります。

尚、取り消し時すでに渡航手続きを開始または終了している場合は、取消料の他に渡航手続き所要実費および渡航手続取扱料金をお支払いいただきます。(詳しい条件等については事務局までお問い合わせください。)

#### ■ 紛争、テロ等の理由により計画を延期または中止することもあります。

#### ■ 全日程の写真及び報告書等を SNS や資料などとして使用させていただく場合がございます。

企画・主催：一般財団法人栃木県青年会館 / 事務局：マレーシア派遣事業事務局

住所 〒320-0066 栃木県宇都宮市駒生1-1-6

電話 028-624-1488 FAX 028-666-6075

E-mail info@tskf.jp URL http://www.tskf.jp

旅行取扱店：東武トップツアーズ株式会社 宇都宮支店



## ～前回の報告書から、団員レポート～

### 「全全全部」

M.Y

初めは、「Terima kasih」さえ分からないまま、飛び立ち、マレーシアの空港の臭いが日本と異なり、戸惑いました。でも、マレーシアの人が空港で出迎えて、満面の笑みを向けてくれたときあったかい人たちに歓迎されているのだなと思って緊張がほぐれました。

マレーシアで特に印象に残っているのが、最終日のピンクモスクです。お祈りの時間は観光客が入れなかったり、入る際にも様々な言語で書かれたルールを守らなければいけなかったりと、ここはイスラム教徒にとって本当に神聖な場所なのだ実感しました。鮮やかなピンク色の内装に、ステンドグラスからこぼれる光がとても綺麗な印象で、神秘的だなと思いました。

現地の方がモスクについて熱心に説明されている姿を見て私たちにイスラム教について伝えたいという気持ちが伝わりました。

1週間という短い時間だったけど人生で1番得るものがあり、温かさに包まれ、とにかく内容の濃い体験をさせてもらいました。本当に感謝しています。日本に来たときは歓迎させてください。では、また会う日まで。

---

### 「マレーシアでの学び」

T.Y

海外旅行には、何度か行った経験はあるものの、今回が初めてのマレーシア。一体どんな国なのか、どんな世界が待っているのか、期待と多少の不安を感じつつ、マレーシアへと向かいました。

入国審査を終えて、ゲートから出ると、MBNNSのメンバーのみなさんが素敵な笑顔で迎えてくれたので、ホッとすると同時に、マレーシアにやってきたんだという実感が湧いてきました。

今回の訪問では、初日のディナーでの伝統的なダンスのショーから始まり、ホームステイ先の村での様々な交流、ランカウイ島でのディナークルーズ…等たくさんのイベントでもてなしてくださいました。

様々な経験をさせてもらった今回の訪問でしたが、MBNNSのメンバーや表敬先のInternational Youth Centerの方々とお話をする中で、みなさんの向上心の強さを感じました。日本に来た事があるメンバーの皆さんは、日本の礼儀正しさや、時間を守る事、整理整頓ができる事など、尊敬し見習うべき点が多いと語っていました。表敬先でも、海外の団体との交流を深め、国際的な交流の中心になれるように、様々な取り組みをしているという事でした。多くの方が、マレーシアをより良くしたいという想いを持っている事に刺激を受けました。

それと同時に、果たして今の日本が尊敬に値するのだろうか？という疑問を持ちました。日本人もまた、マレーシアから学べる事もたくさんあるかと思えます。

多くの方は、朗らかで、優しく、向上心や好奇心の強い人も多い印象を持ちました。互いに学ぶ所は多く、お互いの良い所を学び合えたら良いなと思いました。

今回の交流を通して、日本人として一層気を引き締める必要があると思いをもち、また地球人としてまだまだこれからいろいろな人と交流をして、一回り大きくなりたいなと思いました。

